

# 会 告

## ◇ ◇ 電子情報通信学会創立 100 周年記念事業 ◇ ◇ ——記念懸賞論文募集のお知らせ——

一般社団法人電子情報通信学会  
編集連絡会

本会は、平成 29 年 5 月 1 日に創立 100 周年を迎えます。編集連絡会では、創立 100 周年記念事業の一環として、ソサイエティごとにテーマ・内容を設定して、記念懸賞論文の募集を行います。最優秀論文並びに優秀論文は、平成 29 年 12 月号会誌（紙版、オンライン版）に掲載されます。

皆様の独創的かつ意欲的な論文をお待ちしておりますので、奮って御応募下さい。

### 【テーマ・内容】

#### ●基礎・境界ソサイエティ／NOLTA ソサイエティ

「新領域の創造と新たな飛躍を目指して」

現在社会を支える重要な技術や装置の多くは、数十年前には、漫画や SF 小説における夢物語でしかありませんでした。しかし、失敗を恐れない地道な基礎研究や境界領域研究により、その夢物語は実現の足掛かりを得て、実用化されてきました。社会の今後の更なる発展を目指すためには、20 年 50 年あるいは 100 年後の電子情報通信技術において必要となる「新しい研究領域」や「新たな飛躍」などの「夢」を持つことが重要となります。今後、基礎・境界分野の研究者が取り組むべき「夢」について、自由闊達に語って下さい。

#### ●通信ソサイエティ

「私と未来をつなぐ通信技術」

通信技術は、電話網のように通話というサービスを提供するためのインフラに始まり、今日では人と人をつなぐだけでなく、‘もの’ と ‘もの’ をもつないで新たなサービスを生み出すためになくてはならない中核技術へと進化しています。通信技術の発展は我々をどのような未来へつないでくれるでしょうか。私たちを取り巻く環境、エネルギー、自然災害、社会福祉などあらゆる側面から、通信技術とそれが切り開く未来、そして私たちの生活にもたらす恩恵について、次の 100 年を展望した論文を募集致します。

#### ●エレクトロニクスソサイエティ

「自然と調和する 100 年先の情報通信とエレクトロニクス」

本会は、人のあらゆる活動が ICT ベースのコミュニケーション基盤で支えられ、持続的な進化を遂げる社会をあるべき未来像として描いています。その中で重要なのは天然資源の保全や環境汚染の回復などを通して地球環境を守りつつ、天災・人災等の被害を最小化する、自然と調和した持続可能社会の実現です。数十年後の近未来までの実現に向けて、目下以下に示す事項の挑戦が進められていますが、これらの更に先に待っている社会の未来像と、それを支える技術を自由に描いて下さい。

- ・自然エネルギー利用発電と新エネルギー源開拓、地球規模環境観測と災害予測
- ・地球規模の自然現象シミュレーション
- ・ユビキタス地震モニタリングネットワーク
- ・地上一月間／惑星間通信など

#### ●情報・システムソサイエティ

「人・社会・自然を豊かにする情報システムの未来展望」

情報システムの進歩により、かつてアニメや映画の世界で登場した様々な技術が実現されてきました。その一方で高度化した社会は、新たな問題に直面しているのも事実です。そこで今世紀という時間規模で、人類の繁栄、更には、人類のみならずこの地球全体の共存の実現に必要な情報システム、または、情報システムを実現する我々研究者・技術者に求められる思想・理念などについて、自由にお書き下さい。研究者・技術者（を目指している者）ならではのメッセージを期待しています。

### 【賞及び賞金】

各テーマ 最優秀賞 1 件（10 万円）、優秀賞 3 件（各 5 万円）

## 【応募資格】

国籍及び本会会員，非会員については問いません。

## 【応募規程】

- (1) 日本語または英語で執筆して下さい。
- (2) 一人一論文とし，ソサイエティを明記して下さい。連名は不可とします。
- (3) 自作・未発表で第三者が有する著作権等の権利を侵害しないものに限り，本会著作権規程に違反していることが判明した場合には，審査結果発表後であっても，受賞の取消と賞金の返還を求めます。  
本会著作権規程 <http://www.ieice.org/jpn/copyright/houshin.html>
- (4) 万が一，本記念懸賞論文の応募作品に対し，第三者から権利侵害，損害賠償等の苦情，異議申立があった場合は，電子情報通信学会は一切の責任を負わず，応募者が費用負担も含めて対処するものとします。
- (5) 最優秀論文並びに優秀論文の掲載にあたっては，会誌掲載記事としての体裁に整え，既定の用字・用語を用いて編集致します。また，編集作業に必要な本文・図表等のデータを依頼する場合がございますので，あらかじめ御了承下さい。会誌掲載前に著者校正があります。
- (6) 受賞論文の著作権は一般社団法人電子情報通信学会に帰属します。
- (7) 応募論文は返却致しません。
- (8) 各ソサイエティ宛て電子メールにてお送り下さい。なお，応募及び審査の状況，受賞に関するお問合せには回答しかねます。

## 【応募方法】

- (1) 執筆文字数は以下のとおりです。
  - ・和文の場合は，11,000文字（図，表，文献，著者紹介含む）以内。
  - ・英文の場合は，3,000 words（図，表，文献，著者紹介含む）以内。原稿の1ページ目は表紙とし，タイトル，氏名（ふりがな付き），会員種別，住所（連絡先），電話番号，メールアドレス，学校（学部，専攻，学年）名，または，勤務先（部，課）名，及び所在地，所属学会があれば学会名を明記して下さい。
- (2) 記念懸賞論文用 WORD ファイルを参考にして作成，PDF ファイルに変換の上，添付ファイルにて送信して下さい。  
記念懸賞論文用 WORD ファイル [http://www.ieice.org/eng/s\\_issue/cfp/template\\_100.doc](http://www.ieice.org/eng/s_issue/cfp/template_100.doc)  
御参考までに，創立75周年記念論文が下記サイトで御覧になれます。  
[http://www.ieice.org/eng/s\\_issue/cfp/articles\\_75.pdf](http://www.ieice.org/eng/s_issue/cfp/articles_75.pdf)
- (3) メール の表題を「創立100周年記念懸賞論文募集（応募ソサイエティ名）」として下さい。
- (4) 他の文献からの引用箇所には，参考文献の番号を明記し，本文の巻末に参考文献の一覧表を付記して下さい。

## 【個人情報の取扱い】

- (1) 論文募集に係る個人情報については，論文の審査，発表，表彰，応募状況の集計，公表（会誌，ホームページ等での掲載）以外の目的で使用することはありません。
- (2) 発表の際には，受賞者の氏名を公表致します。

## 【応募受付開始】

平成28年8月1日

## 【応募締切】

平成29年4月末日

## 【問合せ・応募宛先】

基礎・境界ソサイエティ／NOLTA ソサイエティ [memorialpaper\\_a@ieice.org](mailto:memorialpaper_a@ieice.org)  
通信ソサイエティ [memorialpaper\\_b@ieice.org](mailto:memorialpaper_b@ieice.org)  
エレクトロニクスソサイエティ [memorialpaper\\_c@ieice.org](mailto:memorialpaper_c@ieice.org)  
情報・システムソサイエティ [memorialpaper\\_d@ieice.org](mailto:memorialpaper_d@ieice.org)

## 【審査決定】

論文の選考は，各ソサイエティ記念論文選考委員会が候補論文の審査を行った上で，編集連絡会において決定致します。

以上

## 電子情報通信学会各研究会開催案内

第一種研究会                      平成 29 年 3 月 1 日～3 月 21 日

開催プログラムは変更になることがあります。  
最新情報は学会ホームページのイベント日程等で御確認下さい。  
<http://www.ieice.org/event/workshops.php>

### ◎基礎・境界ソサイエティ/NOLTA ソサイエティ

研究会名	日 時		会 場
情報理論 (IT) 情報セキュリティ (ISEC) ワイドバンドシステム (WBS)	9日(木) 10日(金)	10:00~17:40 9:35~17:25	東海大学・高輪キャンパス
応用音響 (EA) 信号処理 (SIP) 音声 (SP)	1日(水) 2日(木)	9:20~17:20 9:00~16:35	沖縄産業支援センター
イメージ・メディア・クオリティ (IMQ) コミュニケーションクオリティ (CQ) 画像工学 (IE) マルチメディア・仮想環境基礎 (MVE)	6日(月) 7日(火)	10:00~17:25 9:30~16:10	九州大学・大橋キャンパス
非線形問題 (NLP)	14日(火) 15日(水)	10:00~17:45 9:30~14:45	ねぶたの家 ワ・ラッセ
VLSI 設計技術 (VLD)	1日(水) 2日(木) 3日(金)	14:00~16:45 9:00~16:40 9:00~14:15	沖縄県青年会館
システム数理と応用 (MSS)	16日(木) 17日(金)	9:30~17:30 9:30~12:10	島根大学
思考と言語 (TL)	21日(火)	10:00~17:15	名古屋国際センター
技術と社会・倫理 (SITE) インターネットアーキテクチャ (IA)	3日(金) 4日(土)	12:55~18:25 9:00~16:05	カルチャーリゾート フェストーネ (沖縄)
安全性 (SSS)	21日(火)	13:00~17:10	機械振興会館
ITS (ITS)	7日(火)	10:10~17:50	京都大学・吉田キャンパス
スマートインフォメディアシステム (SIS)	2日(木) 3日(金)	10:20~17:45 9:30~12:00	神奈川工科大学・横浜サテライトオフィス
バイオメトリクス (BioX) パターン認識・メディア理解 (PRMU)	20日(月) 21日(火)	10:00~18:00 10:00~17:15	名城大学・天白キャンパス
複雑コミュニケーションサイエンス (CCS)	10日(金) 11日(土)	9:30~12:20 9:30~10:20	東京工業大学・大岡山キャンパス
安全・安心な生活と ICT (ICTSSL)	2日(木) 3日(金)	13:30~18:00 9:30~12:15	新潟大学・五十嵐キャンパス
3月休会の研究会；回路とシステム (CAS), 信頼性 (R), 超音波 (US), 高信頼制御通信 (RCC)			

### ◎通信ソサイエティ

(通信ソサイエティでは、技術研究報告の完全電子化に向けた取組みのため、一部の研究会で参加費をお支払頂くことになりました。詳しくはトライアルのページ [http://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/trial2015/trial2015\\_index.html](http://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/trial2015/trial2015_index.html) を御参照下さい。)

研究会名	日 時		会 場
アンテナ・伝播 (A・P)	16日(木) 17日(金)	9:30~17:40 9:30~14:50	岩手大学・理工学部・上田キャンパス
環境電磁工学 (EMCJ)	10日(金)	13:30~17:05	機械振興会館
ネットワークシステム (NS) 情報ネットワーク (IN)	2日(木) 3日(金)	8:50~12:00 9:10~16:10	沖縄残波岬ロイヤルホテル
無線通信システム (RCS) スマート無線 (SR) 短距離無線通信 (SRW)	1日(水) 2日(木) 3日(金)	9:00~18:15 9:00~18:35 9:00~18:15	東京工業大学・大岡山キャンパス

コミュニケーションクオリティ (CQ) イメージ・メディア・クオリティ (IMQ) 画像工学 (IE) マルチメディア・仮想環境基礎 (MVE)	6日(月) 7日(火)	10:00~17:25 9:30~16:10	九州大学・大橋キャンパス
フォトニックネットワーク (PN)	6日(月) 7日(火)	9:40~17:50 9:30~16:15	大濱信泉記念館
情報通信マネジメント (ICM)	9日(木) 10日(金)	9:30~17:30 13:00~18:20	平良港ターミナルビル
インターネットアーキテクチャ (IA) 技術と社会・倫理 (SITE)	3日(金) 4日(土)	12:55~18:25 9:00~16:05	カルチャーリゾート フェストーネ (沖縄)
モバイルネットワークとアプリケーション (MoNA) 知的環境とセンサネットワーク (ASN)	9日(木) 10日(金)	9:00~17:40 9:00~18:00	東京大学・本郷キャンパス
無線電力伝送 (WPT)	6日(月) 7日(火)	10:00~17:30 10:00~16:30	京都大学・宇治キャンパス
3月休会の研究会;宇宙・航行エレクトロニクス (SANE), 衛星通信 (SAT), 通信方式 (CS), 電子通信エネルギー技術 (EE), 光通信システム (OCS), 光ファイバ応用技術 (OFT), ヘルスケア・医療情報通信技術 (MICT)			

◎エレクトロニクスソサイエティ

研究会名	日時		会場
機構デバイス (EMD)	3日(金)	13:00~18:45	千葉工業大学・津田沼キャンパス
磁気記録・情報ストレージ (MR)	10日(金)	10:45~17:30	名古屋大学・IB電子情報館
マイクロ波 (MW) 集積回路 (ICD)	2日(木) 3日(金)	9:00~16:50 9:00~15:25	岡山県立大学
3月休会の研究会;超伝導エレクトロニクス (SCE), 電子ディスプレイ (EID), 電子デバイス (ED), 電子部品・材料 (CPM), 電磁界理論 (EMT), シリコン材料・デバイス (SDM), 有機エレクトロニクス (OME), 光エレクトロニクス (OPE), レーザ・量子エレクトロニクス (LQE), エレクトロニクスシミュレーション (EST), マイクロ波・ミリ波フォトンクス (MWP)			

◎情報・システムソサイエティ

研究会名	日時		会場
MEとバイオサイバネティクス (MBE) ニューロコンピューティング (NC)	13日(月) 14日(火)	10:00~17:00 9:25~16:15	機械振興会館
ライフインテリジェンスとオフィス情報システム (LOIS)	2日(木) 3日(金)	9:00~17:00 9:00~17:00	大濱信泉記念館
画像工学 (IE) イメージ・メディア・クオリティ (IMQ) コミュニケーションクオリティ (CQ) マルチメディア・仮想環境基礎 (MVE)	6日(月) 7日(火)	10:00~17:25 9:30~16:10	九州大学・大橋キャンパス
コンピュータシステム (CPSY) ディバダブルコンピューティング (DC)	9日(木) 10日(金)	12:30~18:20 8:50~17:20	具志川農村環境改善センター
コンピューテーション (COMP)	7日(火)	10:30~15:50	南山大学
人工知能と知識処理 (AI)	3日(金) 4日(土)	15:20~16:40 9:00~10:20	ルスツリゾート
ソフトウェアサイエンス (SS)	9日(木) 10日(金)	9:30~17:20 9:15~15:10	てんぶす那覇
パターン認識・メディア理解 (PRMU) バイオメトリクス (BioX)	20日(月) 21日(火)	10:00~18:00 10:00~17:15	名城大学・天白キャンパス
知能ソフトウェア工学 (KBSE)	3日(金) 4日(土)	12:00~16:45 10:00~16:30	ITビジネスプラザ武蔵 (金沢市)
音声 (SP) 応用音響 (EA) 信号処理 (SIP)	1日(水) 2日(木)	9:20~17:20 9:00~16:35	沖縄産業支援センター
教育工学 (ET)	10日(金)	9:30~17:20	新居浜工業高等専門学校
情報通信システムセキュリティ (ICSS)	13日(月) 14日(火)	13:00~18:25 9:30~13:10	長崎県立大学・シーボルト校

情報論的学習理論と機械学習 (IBISML)	6日(月) 7日(火)	13:30~17:30 10:00~14:30	東京工業大学・大岡山キャンパス
マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント (EMM)	6日(月) 7日(火)	14:00~17:50 9:25~14:15	宮古島マリントーナメント
サービスコンピューティング (SC)	10日(金)	10:30~17:00	国立情報学研究所
今後の予定：パターン認識・メディア理解 (PRMU) / 音声 (SP)			
3月休会の研究会：言語理解とコミュニケーション (NLC), データ工学 (DE), 医用画像 (MI), ソフトウェアインタプライズモデリング (SWIM), リコンフィギャラブルシステム (RECONF), クラウドネットワークロボット (CNR)			

◎ヒューマンコミュニケーショングループ

研究会名	日 時		会 場
ヒューマンコミュニケーション基礎 (HCS)	15日(水) 16日(木)	10:00~17:35 9:00~17:00	東北大学・片平キャンパス・電気通信研究所
ヒューマン情報処理 (HIP)	9日(木) 10日(金)	10:50~17:00 10:10~16:10	脳情報通信融合研究センター
マルチメディア・仮想環境基礎 (MVE) イメージ・メディア・クオリティ (IMQ) コミュニケーションクオリティ (CQ) 画像工学 (IE)	6日(月) 7日(火)	10:00~17:25 9:30~16:10	九州大学・大橋キャンパス
福祉情報工学 (WIT)	10日(金) 11日(土)	9:30~16:50 9:30~17:20	筑波技術大学・春日キャンパス

◇第二種研究会開催案内

第62回機能集積情報システム研究会 2017年情報通信マネジメントワークショップ	3月3日(金) 3月9日(木)	湘南工科大学 平良港ターミナルビル
---	--------------------	----------------------

## ●..... 求 人 欄 .....●

求人欄出稿にあたってのお願い

求人欄原稿を受領後、事務局では原稿受領通知をお送りしております。原稿送信後、数日たっても受領の連絡がない場合は、事故防止のため下記までお問合せ願います。

問合せ先：電子情報通信学会編集出版部

TEL〔03〕3433-6692, E-mail: shuppan@ieice.org

## ——教官・教員募集——

## ●豊田工業大学

公募人員 准教授1名

専門分野 情報記録工学及び関連分野

(半導体、誘電体、磁性体等を用いた情報記録用材料・デバイス・システム、例えばスピン応用材料・デバイス・システム)

応募締切 平成29年4月28日(金)必着

問 合 先 下記URLを参照

<http://www.toyota-ti.ac.jp/bosyu/index.html>

## ●富山大学

公募人員 大学院理工学研究部(工学)教授1名

専門分野 制御工学

応募資格 博士またはPh.D.の学位を有し、大学院における教育・研究指導が担当できること

着任時期 平成29年8月1日以降のできるだけ早い時期

応募締切 平成29年5月12日(金)必着

問 合 先 工学部電気電子システム工学科 前澤宏一

TEL〔076〕445-6725, [maezawa@eng.u-toyama.ac.jp](mailto:maezawa@eng.u-toyama.ac.jp)

詳 細 <https://www.u-toyama.ac.jp/outline/employ/>

◎求人欄の執筆要領につきましては下記を御覧下さい。

URL: <http://www.ieice.org/jpn/books/ad/kyokanshainboshu.html>

◎次回締切 5月号掲載分 平成29年3月24日(金)必着

◎会告求人欄に掲載された内容は本会ホームページに掲載しております。下記からお入り頂くと今月号だけではなく、締切前の求人が全て御覧になれます。

URL: <http://www.ieice.org/jpn/service/kyokanboshu.html>

## 会誌 電子配信トライアル募集中

ますます便利になった会誌アプリの最新版に是非アップデートして下さい!

—SNSシェアボタンを追加、試し読みサイトも新設しました—

会誌編集委員会では、現在、会員の皆様への更なるサービス向上を目指してスマートホンなどへの会誌のプッシュ型配信サービスのトライアルを実施中です。

簡単に毎月1日に電子配信を受けられるとともに、最新のEPUB版で構築された過去のバックナンバーやお気に入り本棚等のサービスも利用可能です。

●iOS Android 対応

●インストール方法:

会誌モバイルサイト、または二次元バーコードからお入り下さい。

<http://app.journal.ieice.org/>



●会員の場合は全ての記事を見ることができます。

●ログインするには、会員番号とパスワードを入力します。

なお、トライアル中は、バグ情報、アップデート情報、アンケート等をお送りすることができます。お手数ですが、アクセスされましたら下記まで御連絡下さい。

※連絡先: 会誌・出版課 [kaishi\\_trial@ieice.org](mailto:kaishi_trial@ieice.org)

御協力をお願い致します。

—平成 29 年度電子情報通信学会

技術研究報告予約募集案内について—

平成 29 年 4 月から 30 年 3 月までの 1 か年分の技術研究報告の予約を募集致します。一旦御予約頂きますと、中止のお申し出がない限り次年度以降自動的に継続されます。平成 29 年 4 月より新規に予約を希望される方は、下記 URL からお申込み下さい。

なお、平成 28 年度中に既に予約されている場合は、別途変更通知書をお送りしておりますので、新規としての手続きはされませんようお願い致します。

<http://www.ieice.org/jpn/books/kenkyuhokoku.html>

—平成 29 年度会費お払込みのお願い—

平成 29 年度（平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月）の会費（追加ソサイエティ代等含む）のお払込みを 12 月初旬にお願いしましたが、1 月中旬で入金の確認がとれない方につきましては、2 月初旬にメールにて御案内をお送りしますのでお支払いをお願い致します。

なお、本年 5 月末日までにお支払いの確認がとれない場合は 7 月号から会誌の送付及び論文誌の閲覧が停止してしまいますので、お早めのお支払いをお願い致します。

今後メールにて重要なお知らせを周知することが増えますため、下記要項でメールアドレスの登録をお願い致します。

※法人会員（維持員・特殊員）の皆様への御請求は平成 29 年 4 月末にお送りする予定です。

—住所変更届け及び学生員申請について—

【住所変更】

ホームページ上から、会誌送付先や所属の変更をすることができます。転居等がございましたら、速やかに下記のいずれかの方法にて、事務局に御連絡をお願い致します。毎月 15 日までに変更申請を事務局で受理したものを、翌月号の発送から変更致します。

- ①本会ホームページ (<http://www.ieice.org/jpn/index.html>)  
→会員サービス→マイページ
- ②本会ホームページ→会員サービス→各種届け出→住所変更届け

【学生員申請】

4 月以降、大学院等への進学により学生員の継続を希望される方は、「学生員申請」をお願い致します。

- ①本会ホームページ (<http://www.ieice.org/jpn/index.html>)  
→会員サービス→マイページ
- ②本会ホームページ→会員サービス→各種届け出→学生員申請

(基礎・境界ソサイエティ)

4 月号 [英文] Signal Design and its Applications in Communications

(通信ソサイエティ)

4 月号 [和文] ネットワークソフトウェア技術とその応用

(エレクトロニクスソサイエティ)

4 月号 [英文] Solid-State Circuit Design—Architecture, Circuit, Device and Design Methodology

5 月号 [和文] エレクトロニクス分野におけるシミュレーション技術の進展

5 月号 [英文] Fundamentals and Applications of Advanced Semiconductor Devices

(情報・システムソサイエティ)

4 月号 [和文] データ工学と情報マネジメント

4 月号 [英文]・Award-winning Papers

・Data Engineering and Information Management

5 月号 [英文] The Architectures, Protocols, and Applications for the Future Internet

◇ ◇ ——創立 100 周年記念事業の募金に対する御協力をお願い—— ◇ ◇

本会は、来る平成 29 年（2017 年）5 月 1 日をもって創立 100 周年を迎えます。

電信電話学会として大正 6 年に創立された当時は、会員も 800 余名を数えるにすぎませんでしたが、その後の学問・技術の進歩発展とこれに伴う 3 度の名称変更を経て、現在は会員約 30,000 名を擁し、国内最大の産業セグメントである電子情報通信産業を支える重大な役割を担っております。これもひとえに会員一人一人の努力と産官学の関係各方面の多大なる御支援・御協力の賜であると深く感謝しております。

さて、創立 100 周年を迎えるに当たり、記念事業を企画致しました。

つきましては、この事業の意義を御賢察の上、格別の御高配を賜りますよう切にお願い申し上げます。協賛依頼趣意書を下記 URL に記します。

URL : <http://www.ieice.org/jpn/100th/supports.html>

**【個人会員】**

1 口 5,000 円と致しますが、口数制限はございません。

募金に御協力頂いた方の御芳名につきましては、学会誌上等にて御報告し、併せて 100 年史を 1 冊進呈させていただきます（発送は、御記入頂いた住所に平成 29 年 9 月以降を予定しております）。

（なお、法人会員には 1 口 10 万円（1 口以上）、一般法人には 1 口 5 万円（1 口以上）の協賛金をお願い致しております。）

**【応募・支払方法】**

会員の皆様には、平成 28 年 11 月末ごろ、募金用の振替用紙を、会員の皆様にお送り致しました平成 29 年度会費請求の振込用紙に同封しておりますので、最寄りの郵便局へお振込下さい。

なお、改めて振替用紙を御入用の場合は事務局へ御連絡頂ければお送り致します。

クレジットカードでのお支払を御希望の場合、下記 URL にアクセスし、必要な情報（100 年史送付先住所等）を御記入下さい。

URL : [http://www.ieice.org/jpn/100th/creditcardform\\_100th.html](http://www.ieice.org/jpn/100th/creditcardform_100th.html)

銀行振込みでのお支払を御希望の場合、必ず、下記 URL から申込用紙をダウンロードし、必要事項（100 年史送付先住所等）を御記入の上、事務局まで e メールまたは FAX にて御連絡を下さいますようお願い申し上げます。

- ・電子情報通信学会創立 100 周年記念事業 募金申込書（Word 形式）

URL : [http://www.ieice.org/jpn/100th/applicationform\\_100bokin.docx](http://www.ieice.org/jpn/100th/applicationform_100bokin.docx)

- ・電子情報通信学会創立 100 周年記念事業 募金申込書（PDF 形式）

URL : [http://www.ieice.org/jpn/100th/applicationform\\_100bokin.pdf](http://www.ieice.org/jpn/100th/applicationform_100bokin.pdf)

**【募金期間】** 平成 29 年 8 月 31 日まで

**【税制上の取り扱い】**

今回の協賛募金につきましては、税制上の優遇措置は適用されません。

～．～．～．～．～．～．～．～．～．～

輝かせたい

コミュニケーションの

夢・未来

I E I C E 100 周年

～．～．～．～．～．～．～．～．～．～